

最後の橋（1954）

DIE LETZTE BRUCKE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 オーストリア／ユーゴスラビア

色彩 B&W

時間 104分

初公開日 1956/12/14

公開情報 N C C = 北欧

【解説】

ユーゴの野戦病院にヘルガという従軍看護婦がやって来た。そして数週間後、北方に転任したとき、パルチザンによって拉致される。彼女はそこで、祖国への忠心との板挟みに悩みながらも、敵兵の傷の手当てを行う。やがて彼女には、敵味方を越えた人類愛が宿っていく……。第二次大戦を背景に、献身的な活躍をした一人の女性の物語。

【クレジット】

監督	ヘルムート・コイトナー	Helmut Kautner
脚本	ヘルムート・コイトナー	Helmut Kautner
	ノルベール・クンツェ	Norbert Kunze
撮影	エライオ・カルニール	Elio Carniel
出演	マリア・シェル	Maria Schell
	ベルンハルト・ヴィッキ	Bernhard Wicki
	バルバラ・リュティング	Barbara Rütting
	カール・メーナー	Carl Mohner